

種子屋久通信

発行：熊毛地域青少年育成推進協議会
住所：西之表市西之表 7590 番地
(熊毛支庁総務企画課内)
TEL 0997-22-0498 FAX 0997-23-1161

平成 29 年度 「熊毛地域青少年育成推進協議会総会」

7 月 7 日 (金)、平成 29 年度熊毛地域青少年育成推進協議会総会が熊毛支庁において開催され、関係機関・団体等の代表者や青少年育成コーディネーター等 23 名が出席しました。

議事では、平成 28 年度活動報告及び平成 29 年度活動方針について説明・提案を行い、原案どおり承認されました。活動報告では、「家庭の日」作品コンクールの結果や明るい家庭づくり実践講座の実施状況、広報誌発行等の説明を行いました。

また、本年度は役員改選の年にあたり、当協議会会長に泰原俊隆氏 (熊毛地区民生委員児童委員協議会会長)、副会長に田淵川寿広氏 (中種子町長)、荒木耕治氏 (屋久島町長)、大田浩一氏 (熊毛支庁長) が選出されました。



各市町の青少年育成における
取組等の説明



意見交換の様子

続いて、「青少年育成コーディネーターの活動事例」として、西之表市の丸田健次氏による「ジュニア・リーダークラブ 種子島レオクラブ」の活動について発表していただきました。

引き続き、種子島警察署生活安全刑事課長代理の井手上 誠氏から、「地域の少年非行の現状と環境浄化対策について」と題した講話がありました。その後、各種団体の青少年関わる取り組み等について紹介していただき、活発な意見交換が行われました。

青少年育成コーディネーターの紹介

青少年育成コーディネーターは、各市町の委嘱を受け、青少年育成活動の中核となって校区青少年育成活動の活性化方策のアドバイスや各種青少年育成活動をコーディネートしたりするほか、市町内の青少年の現状把握や関係機関・団体との連絡調整を行うなど、多岐にわたりご尽力いただいています。



西之表市：丸田健次氏



中種子町：徳永眞一氏



南種子町：小山岳富氏



屋久島町：泊 秋敏氏

平成 29 年度 鹿児島県青少年育成県民会議総会

6月8日(木)、平成29年度鹿児島県青少年育成県民会議総会が開催され、県民会議表彰に続き平成28年度事業報告並びに決算報告、平成29年度事業計画等について提案、承認されました。

県民会議表彰では、永年青少年育成に携わり、顕著な功績のあった指導者5名と4団体に表彰状等が授与され、熊毛地域では、「屋久島高校 高校生クラブ『ぽんだま』」が受賞されました。



受賞団体＝「屋久島高校 高校生クラブ『ぽんだま』」
(賞状を受ける屋久島高校の北 浩憲校長先生)



講師：野口 義弘氏
有限会社 野口石油代表取締役社長

引き続き、野口 義弘氏による講演があり、「信じ続ければ、応えてくれる」と題して、自ら経営しているガソリンスタンドで少年院や保護観察中等の少年少女を雇用し、非行少年の社会復帰までの話や自らの生き立ちなどを交えた話をしていただきました。

野口氏は、「どんな子どもでも雇用してくれる場所があれば、働く喜びを知り、自信を持たせることで必ず更正できる」との思いを持ち、非行少年の社会復帰を支援し続けておられます。

受賞おめでとうございます

鹿児島県青少年育成県民会議表彰

屋久島高校 高校生クラブ「ぽんだま」

平成19年10月の屋久島町発足に伴い、2つの高校生クラブ(旧上屋久町：ぽんかん、旧屋久町：こだま)を統合し、平成20年4月に、「屋久島高校 高校生クラブ『ぽんだま』」として設立。地域社会への貢献並びにジュニア・リーダーとしての資質を高めることを目的として、町成人式、町民体育祭、生涯学習大会など各種ボランティア活動や子ども会へのレクリエーション指導等を行っています。

その中でも、わんぱくフェスタ(幼児～小学生向けイベント)では、毎年工夫を凝らしたレクリエーションを行い、子どもたちに大変好評です。またプルタブ・ペットボトル回収運動、あいさつ運動、介護ボランティア・地域清掃活動等の自主活動にも積極的に取り組んでいます。



自主事業「わんぱくフェスタ」



「さわやかあいさつ運動」の様子

平成29年度「家庭の日」絵画・ポスター・標語募集

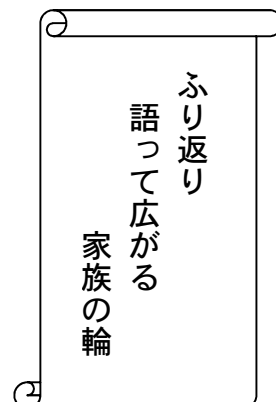
心豊かな青少年を育てるために明るく円満な家庭づくりが実践されることを願い、毎月第3日曜日の「家庭の日」の普及・啓発活動の一環として、絵画・ポスター・標語を募集し、展示します。

【応募資格】

- (1) 県内の小学校及び特別支援学校小学部の児童
※ ポスター作品の応募は、5・6年生に限る。
- (2) 県内の中学校及び特別支援学校中学部の生徒

【応募作品の提出先及び提出期限】

- (1) 市町村立小・中学校
 - ア 各小・中学校から市町村教育委員会へ 9月 8日(金)まで
 - イ 市町教育委員会から教育事務所へ 9月 15日(金)まで
 - ウ 教育事務所から県民会議へ 9月 22日(金)まで
- (2) 県立学校
 - ア 県立中学校から県民会議へ 9月 15日(金)まで
 - イ 県立特別支援学校から県民会議へ 9月 15日(金)まで



平成28年度「標語の部」
最優秀賞作品

【内 容】

区 分	【絵画の部】	【ポスターの部】	【標語の部】
内 容	・一家団らんの様子 ・家事を手伝っている様子 ・地域ぐるみで、明るい家庭づくりを実践している様子	※ 例えば次のような言葉を入れる ・「家庭の日」 ・「我が家の家庭の日」 ・「楽しいうちの家庭」	・明るく、楽しい様子を表現したもの ・親子の協力やふれあいを表現したもの
画用紙	「四つ切り」 （392×542 ミリ）		別紙様式 3 にボールペン等で記入
画 材	クレヨン、 水彩、 パステル等自由		

平成29年度 明るい家庭づくり実践講座実施計画

明るい家庭づくり実践講座のための親や大人のあり方などについて理解を深めてもらうとともに、毎月第3日曜日の「家庭の日」における親子のふれあいを促進し、次代の鹿児島を担う青少年の育成を図るために、「明るい家庭づくり実践講座」を実施します。

《平成29年度の実施計画》

講 座 名	実施月日
西之表市PTA活動研究委嘱公開講演会 (上西小学校PTA)	12月 9日(土)
西之表市家庭教育講演会	2月 3日(土)
中種子町立中種子中学校立志式記念講演会	2月 1日(木)
南種子町家庭教育学級合同学習会	12月
屋久島町立一湊小学校PTA教育講演会	調 整 中



「家庭の日」の歌 CD
♪まあるくなった♪

「かごしま地域塾」の紹介 ★「安城カシミアクラブ」★

「安城カシミアクラブ」は、今年度、かごしま地域塾として発足。安城小学校の児童数は6名ですが、幼児から一般まで合わせて53名が会員となって、校区全体で育成活動に取り組むことになりました。

7月29日(土)～30日(日)には、「カシミアキャンプ」を行い、テント設営や竹筒炊飯、ペットボトルロケット打ち上げなどを体験しました。シーカヤック体験の予定が、中種子町流水プール遊泳に変更になりましたが、盛りだくさんの体験活動ができて大変楽しいキャンプになりました。

また、8月には、「ロケット打ち上げカウントダウン応援イベント」や「種子島鉄砲まつり子どもみこし」参加なども計画されています。



竹筒炊飯の容器づくり



みんなで育てた野菜の収穫。
カレーの材料に使います



育 成 活 動 等 の 紹 介

【西之表市】

☆「校区伊勢神社清掃活動、親子史跡巡り」 上西子ども会

上西子ども会では、定例活動として毎月1回、学校の隣にある伊勢神社の清掃を行っています。

5月20日(土)には、清掃活動にあわせて校区内の歴史・文化についての学習会も実施されました。講師に市教育委員会の沖田純一郎氏を招き、伊勢神社や校区内にある石碑等について解説していただきました。子どもたちと一緒に参加した保護者も改めて地域の歴史について認識を深める機会となりました。



清掃活動は、朝7時から行います

☆第26回「国上の子・古田の子 遠泳大会」国上・古田PTA

7月23日(日)、第26回「われは海の子 国上の子・古田の子 浦田湾遠泳大会」が、国上浦田海水浴場で行われました。これは、両校の児童の交流をはかるために、PTA主催事業として開催されています。参加できるのは4年生以上の児童で、この遠泳大会を目標に日々泳力向上にがんばってきました。



今回は、両校の22名が参加、浦田港から海水浴場までの1.2km遠泳に挑戦。国上小の牛堀隆弘校長先生が吹くホラ貝の音が鳴り響く中、「エ～ンヤ コ～ラ」とかけ声を掛け合いながら元気よくスタートしました。

浦田海水浴場には目印となる横断幕が掲げられ、砂浜では多くの関係者が子どもたちに声援を送り続けていました。

【中種子町】

☆「河川体験(手長エビ獲り等) 中種子チャレンジ・キッズ」

7月15日(土)、中種子町増田で河川体験を行いました。手長エビの獲り方を教えてもらった後、手作りの網を手にエビが獲れそうな場所を狙って川に入っていました。

エビが石の下から這い出してくるまで静かに待ちきれず、苦戦を強いられるメンバーが多い中、大きなエビを数匹獲ったメンバーもいました。



大きなエビが獲れました

【熊毛地区子ども会育成連絡協議会】

☆熊毛地区子ども会安全教育研修会及び指導者・育成者研修会

《安全教育研修会》

子ども会会員を対象に、実技研修を通した事故防止方策等の研修を行い、子ども会における安全な活動の推進・充実を図る。

《指導者・育成者研修会》

子ども会に携わる指導者・育成者対象の研修で、子ども会活動の現状・課題及び基本的事項等について理解を深め、活動の一層の推進・充実を図る。



オーバルボール

5月20日(土)、南種子町中央公民館において、「熊毛地区子ども会安全教育研修会及び指導者・育成者研修会」が開催され、子ども会関係者約80名が参加しました。

「正しい応急救護」について研修を受けた後、子ども会会員は、「KYT=危険予知トレーニング」の演習を、指導者・育成者は、「子ども会指導者の役割」についての講話を聞き、最後にニュースポーツで汗を流し、研修を締めくくりました。



ピンボーリング

★ 中央ブロック子ども会ジュニア・リーダー及び高校生クラブ等交流大会 大会テーマ 「Let's Try! ～君の挑戦が未来をつくる～」

7月22日(土)～23日(日)、「中央ブロック子ども会ジュニア・リーダー及び高校生クラブ等交流大会」が西之表市で開催され、鹿児島地区と熊毛地区から32名が参加しました。

あっぱ～らんど多目的交流館「ふれあい」でKYT演習や創作活動などを、また野外活動として浦田海水浴場でシーカヤック・シュノーケリングなどを体験し、これらの活動を通して交流を深めました。



パドル操作にも慣れ、いざ出航



シュノーケリング体験

青少年のインターネット利用環境づくりフォーラム in 鹿児島

期 日：平成 29 年 7 月 13 日（木）

場 所：かごしま県民交流センター

スマートフォンなどのモバイル端末の普及により、青少年のインターネット利用環境が急激に変化し、ネットいじめや掲示板・チャットなどのコミュニティサイト利用における児童買春、リベンジポルノなど、様々な被害が増加しており、被害者にも加害者にもなりうる青少年が、安全に安心してインターネットを利用することができる環境づくりを考えるためのフォーラムが開催されました。

- ◆基調講演 テーマ 「都道府県における青少年インターネット利用環境づくり
—秋田県と東京都の事例—」
講 師 お茶の水女子大学教授 坂元 章 氏
- ◆討 議 テーマ 「つながり続けたいネット世代の郷中教育を考える」
コーディネーター
特定非営利活動法人ネットポリス鹿児島 理事長 戸高 成人

基調講演では、最近のインターネット安全問題の状況報告と、秋田県・東京都の啓発活動等の先進的な取組が紹介されました。児童・生徒がネットトラブルに巻き込まれることがないように、また、学習への悪影響を防ぐために、指導者養成事業やルール策定などの事例が発表されました。

討議では、鹿児島県内の高校生や保護者、関係機関の代表者が、それぞれの立場での問題点を報告し、対策等について研修を深めました。

コーディネーターの戸高氏からは、「子どもたちは寂しいからつながりたい」、「家族で過ごす時間や会話することの大切さを見直す機会になってほしい」との提言がありました。

⑧の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」

7 月 1 日（土）～8 月 31 日（木）



広報のぼり旗
(熊毛支庁正面玄関横)

この期間は、児童生徒の夏休み期間を含み、生活のリズムの乱れ等により非行や不登校につながることも懸念されることから、関係機関・団体等と連携を図り、基本的な生活習慣の育成や非行防止、事故（水難・交通）防止についても重点的に推進する。

運動の進め方

家庭	基本的な生活習慣の育成に努めるとともに、「家庭の日」、「育児の日」を中心に、家族のふれあう機会を設ける。
学校	家庭・地域、関係機関・団体等と連携し、児童生徒の地域活動への参加等を推進するとともに、生徒指導・安全指導の充実に努める。
職場	勤労青少年に働く喜びを与える職場作りに努めるとともに、青少年育成活動への参加を奨励・支援する。
地域	「青少年育成の日」を中心に、かごしま地域熟や子ども会活動など地域の特性を生かした各種団体活動をはじめとする青少年育成活動を実践する。